

広 報 お う し ゅ う
O S H U

ふるさとがもっと好きになる みんなとまちを結ぶ広報誌

2025

11
Nov.

vol.236

Cover Photo
愛のままに

特 集

旋律と幸彩



皆さんがInstagramに投稿した
すてきな写真を紹介します。

- 1 **fj_eye.s** さん
駒形神社にて 🍁 秋詣におす
めです！
- 2 **suzu_san_photo** さん
奥州市の夕焼け 🌇 グラデー
ションが美しいですね 🍷
- 3 **copta.s** さん
ミニたろフェスに参加するおう
しゅうたろうたち！ #たろ活



Instagram アカウント
@ oshu_city

毎月月末までに投稿いただいた写真の中から3枚を選び、翌月発行の広報誌に掲載します。
最優秀賞(一番大きいサイズで掲載)の人には、図書カード500円分をプレゼント！
皆さんのすてきな投稿をお待ちしています。

【応募方法】

- ①奥州市公式Instagram アカウントをフォロー
- ②[#oshufan]を付けて投稿。過去に撮影したものでも応募できます

【注意事項】▷アカウントが非公開の場合は対象外となります。▷写真を複数枚投稿している場合は、1枚のみ掲載します。▷正方形(スクエア)での掲載になります。縦長・横長の写真はトリミングします。▷掲載が決定した人にはDMでご連絡します。投稿写真の元データを広報担当宛てにメールでお送りください。最優秀賞の受賞者には住所と氏名も伺います(図書カードの送付以外の目的には使用しません)。返信いただけ

ない場合は掲載を取りやめる場合があります。▷公に撮影可能な場所(立ち入り禁止区域ではない場所)で撮影した写真を投稿してください。▷投稿写真は応募者本人が撮影し、全ての著作権を有するものに限ります。▷明確に人物が映っている写真を投稿する場合は、事前にその人の了承を得てください。▷本投稿の中で、肖像権や著作権などの第三者の権利侵害があった場合、奥州市は一切責任を負いません。

Cover Photo 表紙の写真



愛のまに

11月17日は世界早産児デーです。今月号の特集に登場するアーティストは、妊娠23週・体重588gで生まれました。その彼が描く絵は、力強くありながら、とても繊細。表紙を飾った「愛のまに」をはじめ、手掛けた作品は、多くの人を魅了しています。特集内では、彼が地域の皆さんと交流し、そのつながりの中から生まれた唯一無二の活動や取り組みを紹介します。

OSHU

令和7年11月号 / 2025 Nov. vol.236

Contents

- 04 【特集】旋律と幸彩
- 16 令和6年度奥州市の決算
- 18 OSHUまちdiary
- 20 おうしゅう羅針盤
地域おこし協力タイムス
- 21 奥州タイムトラベル
クイズ奥州おもしろ学
きくちゃんの方言講座
- 22 不安を解決！パパママQ&A
ハッピーファーストバースデー
- 23 ハロー！ピュアスマイル+
学生スナップVOICE
- 24 図書館だより
休日・夜間診療
- 25 ミュージアムへ行こう
健康づくりインフォメーション
- 26 インフォメーション
- 32 キラリ、輝く奥州人

ホームページや各種
SNSで市の情報を
配信中！
右記QRコードを読み
取りアクセスしてくだ
さい。



奥州市ホームページ
<https://www.city.oshu.iwate.jp/>



エックス(旧ツイッター)
@oshu_city



フェイスブック
@oshu_city



市民生活総合支援アプリ
「ぽちっと奥州」
スマートフォンやタブ
レットなどで防災やご
み、くらしの情報など、
市民にとって身近な情報
に簡単にアクセスするこ
とができます。ぜひご利用
ください。



時 日時	期 期間
所 場所	内 内容
対 対象	定 定員
¥ 料金	持 持ち物
講 講師	申 申し込み
他 その他	問 問い合わせ
ID HP・ID 検索用	

ラジオ

奥州エフエム放送(77.8MHz)で
市政情報を配信中!!

▶「おうしゅう伝言板」
月～金／①8時15分 ②12時42分
③17時54分

▶市長談話室「三年味噌に余念無し」
毎週月／①8時40分 ②18時5分



奥州市の人口

9月30日現在

人口	106,445人 (-11)
男	52,017人 (-49)
女	54,428人 (-62)
世帯数	46,741世帯 (+19)

※()内は先月比



Hashiyama Taiki

◇アーティスト 桃心 大生

平成22年生まれ、前沢明峰支援学校中学部3年生。小学6年生から本格的に絵を描き始める。大好きな音楽を聞きながら筆を走らせる独自のスタイルで、才能を開花させた。これまで手掛けた絵画は約300点。作品は全国の絵画コンクールなどで何度も受賞している

絵を描くことは苦手
でも、大好きな音楽を
聞きながら筆を走らせると
自然とその手は止まらなかった



上／授業で作品と向き合う大生さん(小6時)
下／本誌令和5年2月号でも紹介。入選作品がプリントされたTシャツを着てにっこり

数カ月で全国コンクール入選
その後も作品作りに没頭し、芸術の才能を開花させていった大生さん。自宅での制作過程を担当の

先生へ伝えると、図工の授業でも同じように音楽を取り入れてくれるように。楽しそうに制作する彼の姿を見た先生が「絵画コンクールに参加してみない」と声を掛け、特別支援学校の生徒を対象にした「第5回オリT甲子園」に応募。「オンリーワンを描こうー」のテーマに合わせて、当時好きだった音楽を聞きながら完成させた大生さんの絵画は、応募433作品の中から見事入選作品に選ばれた。本格的に絵を描き始めてわずか数カ月で全国入選を果たすと、受け身だった性格も徐々に自発的なものに変化していく。自分の作品作りにも自信が付き、より一層絵画の世界にのめり込んでいった。

幼少期から音楽が好きで、曲に合わせて手拍子や首振りを楽しんでいた姿を思い出していた大生さん。大生さんは音楽を感じるままに筆を動かし、少しずつ時間をかけて渾身の一枚を完成させた。作品を先生へ見せると「とてもいい絵だね」と褒められ、大生さんは「自分が思うように描いているんだ」と考えるように。絵を描く＝自由に『自分を表現できる方法』と知るきっかけになった。



SPECIAL FEATURE

Senritsu to Kousai

特集

旋律と幸彩

旋律を感じながら、幸せを彩る——。絵画を手掛けるのは、15歳の少年。彼の作品が紡ぐ出会いの輪が奥州を舞台に新たな風を吹かせている。
岡本庁未来羅針盤課 ☎34-2126

「大きく生きる」は両親の願い

平成22年5月、柏山正行さん、紫帆さん夫婦に双子が誕生した。生まれたのは予定日より早い妊娠23週目。二男の大生さんは588グラム、三男の元生さんは622グラムという超低出生体重児だった。大生さんは生まれつき言語や手足の運動機能に障がいがあるが、それを感じさせないくらい健やかに成長。「大きく生きてほしい」と命名した両親の願いどおり、彼は愛する家族と楽しく毎日を過ごしている。

「絵を描くこと」は

「自分自身を表現すること」

絵画を本格的に始めたのは、小学6年生の時。コロナ禍で授業に制限がかかり、1学期の自宅待機期間に絵を描く宿題が出された。

「絵を描く＝きれいに描かなくてはいけない」と思っていた大生さんは、絵を描くことに苦手意識があった。それを見た紫帆さんは、大生さんが好きな音楽をかけながら「大生の好きなように描いていいんだよ」とアドバイスした。



1 作品展「おとのかけら」のメイン会場・めんこい美術館。多くの人が訪れ、大生さんが描いた作品の世界に浸った 2 めんこい美術館ではアーティストごとに作品をまとめ、大生さんが曲名を手書きした用紙が添えられた 3 カフェ&ギャラリー1231店では、飲み物を楽しみながら作品を鑑賞 4 来場者と交流を楽しむ大生さん。好きな音楽の話題で盛り上がった



自慢のアトリエ前で笑顔の大生さん。取材で訪れるとアトリエ内を案内してくれた。併設されているギャラリーには、手掛けた絵画がおしゃれに飾られている（写真下）



Atelier&Gallery
柏山大生
(旧カドクラ邸)

制作する場所が変わっても音楽と絵を愛する気持ちは不変

魅力は心を動かす絵画

日々自慢のアトリエで音楽を流しキャンバスと向き合う大生さん。5月に開催した作品展も、連日大盛況のうちに幕を閉じた。たくさんの人から愛されている彼の作品の魅力とは――。

アトリエは「第3の居場所」

中学部に進学後も作品作りに夢中の大生さん。個展の開催や地元企業とコラボするなど、活動の幅を大きく広げていく。

今春には念願だったアトリエを構え、絵画と集中して向き合える環境を整えた。「自宅とは違った広い場所で、大好きなことに没頭してほしかった」と語る紫帆さん。学校でも自宅でもない「第3の居場所」で、今日も軽快な音楽に合わせて筆をふるう。

3カ所で同時開催した作品展

今年の5月2日から15日には、作品展「おとのかけら」を市内3会場で開催。複数会場での展示

は初の試みで、メイン会場のめんこい美術館には約50点、水沢のカフェ&ギャラリー1231店と前沢のカフェソルカには計約40点の力作を展示した。

作品展は、これまでの活動でたくさんの人と生まれた「つながり」がテーマ。会場は自慢の絵画で色とりどりに染められ、彼の世界感が詰まった空間が誕生した。期間中には、国内外問わず0歳から90歳以上の観覧者約千人が来場。大生さんも各会場に滞在し、訪れた人たちと交流を楽しんだ。

絵画が多くの心を動かす

開催期間中には原画の販売も併せて行われ、10枚以上が完売。来場者が自由に書き込めるノートには「過去に絵を描いていたが、今回作品を観賞してまた絵を描きたくなった」「私も展示している作品みたいな絵を描きたい」などの感想がつづられていた。たくさんの人に作品を見てもらい、達成感を得た大生さん。企画展は観覧者の心を動かし、新たな一歩を踏み出すきっかけを作った。

かどくら かつゆき 門倉 勝之 さん (元アトリエ所有者・アーティスト仲間)

私の思い出の場所が彼の新しい拠点に 今後の作品にも期待

大生君のアトリエは元々私が所有していた古民家でした。引っ越した関係で手放そうか迷っている時に、偶然大生君のお母さんと巡り合いました。「息子が絵を描いていて、アトリエを探している」と聞き、建物を紹介すると気に入ってくれて、引き渡すことに。私も制作活動が好きで、

同じ空間で作品作りに没頭していました。私の思い出の場所が大生君の新しい活動拠点になったことは、同志として本当にうれしいです。音楽を聞きながら絵で表現するスタイルは、唯一無二だと思います。これからも作品を楽しみにしています。また作品展に行きますね。



玄関に飾っているのれんは5月に開催したワークショップ内で参加者と一緒に製作したもの



アトリエ内では「はとむねコーヒー」とコラボしたドリップバックなどを常設販売している

絵画を通じた新たな活動が地域交流の場に発展

テーマは楽しく交流

大生さんの創作活動に多くの人が参加。みんなで楽しむ時間を共有することでアートの輪が、たくさんの人たちを結び、新たな交流や活動などが生まれている。

アート体験会
@イオン前沢店

全身を使い、自由に絵と触れ合う機会を



8月10日、イオン前沢店で「柏山大生くんアート体験会」が開催された。店内イベントホールを地元の人たちの交流の場として利用できないかと考えた同店が、大生さんに体験会を打診。当日は親子連れなど約20人が参加し、音楽に合わせて自由に絵を楽しんだ。当日流した楽曲は、県内を中心に活動するアーティスト「アンダーパス」の「たたりら」。参加者はリズムに合わせて絵の具で彩り、画用紙は段々とカラフルに。笑顔で楽しむ姿に引き付けられ、観覧客も飛び入り参加。年代や性別の垣根を越え、交流が広がった。同店では、今後にもぎわい創出を目的に、大生さんと一緒に行うアート体験会を開催する予定だ。

千葉 祐子 さん

(イオン前沢店・店長)

絵で全世代が笑顔に
新たな地域の輪を創出



夏休みの体験会は、多くの方にご参加いただきました。お子さんはもちろん、大人も一緒に楽しんでいたのも、イベントを企画して本当に良かったです。絵を描くことで地域交流の可能性を見いだした大生さんに感謝したいです。

8月5日、水沢工業高校で同校美術部と大生さんの交流活動が開催された。顧問の佐藤こずえ先生が大生さんの作品を知り、「学生と交流する活動はできないか」と企画したのが始まり。当日は佐藤先生の兼務校・水沢商業高校の美術部も参加し、約20人で170センチ×220センチの白布を美しい色彩で描き上げた。

主な描き方は、絵の具と洗剤を混ぜた泡で着色するバブルアートを採用。全員が初体験だったが、共同作業を通して同年代で交流しながらアートに浸った。

色鮮やかな泡がはじけた模様が幻想的な作品は、10月25日に水沢工業高校、26日に水沢商業高校の文化祭で一般公開する。

芸術の輪が広がり、同年代で共同アートを制作



11 作品完成後にみんなで集合写真 12 講師紹介で少し照れる大生さん(左) 13 最初は苦戦したが、すぐに全員がこつをつかんだバブルアート 14 トイレットペーパーの芯や気泡緩衝材を使い、表現にアクセントを追加 15 両校の生徒たちも初の交流を満喫 16 「この規模で美しい作品を作れたのは、美術部と大生君だからできたこと」と振り返る佐藤こずえ先生(左)

水沢工業高校
水沢商業高校
美術部コラボ活動

伊東 優羽 さん

(水沢工業高校・3年生)

アートがつなぐ交流
全員の良さが輝く大作に



普段は各部員が専門分野の作品を作るので、みんなで一つの絵を描くことは初めてでした。限られた時間でそれぞれの良さを生かし、すてきな絵画を作れたと思います。アートを通して同年代と交流することができて、うれしかったです。



こ だ し ま 小田島 南 さん

前沢明峰支援学校小学部時代の担任（胆沢出身）

クラスみんなで喜んだ全国入選 絵画からも感じ取れる彼の優しさ

小学4年生から6年生まで担任を務めました。音楽を聞いて絵を描くようになってから、次から次に絵の具を取って、画用紙とにらめっこをしていました。当時コンクールはクラス全員で応募。入選は大生君だけでしたが、日頃から頑張る彼の姿を見ていたので、吉報を聞いたときはみんなで自分のことのように喜んだのを覚えています。作品展には全て足を運んでいます、みんなを優しく包み込む大生君の人柄が作品からも感じられます。この絵画は当時学校で聞いていた思い出の曲をイメージした作品で、私が結婚した時にプレゼントしてくれました。これからも好きなことに一生懸命取り組んで、たくさんのことを感じてほしいです。

ツジヤマガク さん

ウクレレシンガー・奏者（水沢）

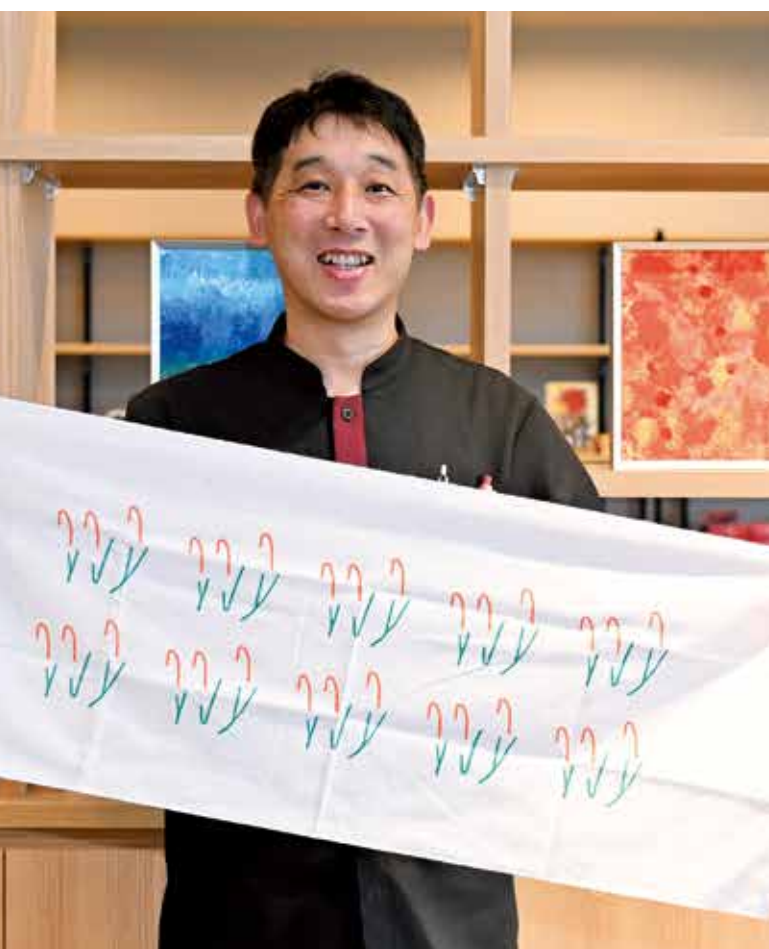
初めての生演奏と絵画の共演 毎日絵画に元気付けられる

ウクレレシンガーの傍ら、教育施設などで音楽を取り入れた工作パフォーマンスをしています。大生君とは、そのイベントを通じて出会いました。その後、共通の知り合いがきっかけでつながり、ご縁があって昨年開催された初個展のクロージングイベントに出演。僕の生演奏に合わせて、大生君が絵画を描いてくれました。当日は会場みんなで盛り上がり、大生君も元気に歌ったり踊ったりしながら絵を描いてくれました。生演奏に合わせて、誰かが絵を描いてくれたのは初体験。とても楽しかったですし、一緒に作った絵は僕の音楽教室に飾っています。作品を見るたびにあのひと時を思い出し、いつも元気をもらっています。



柏山大生 × 絵画 × 市民

大生さんが手掛ける絵画は、たくさんの人に幸せを届けている。ここでは、大生さんとアートでつながり、彼の作品をきっかけに人生へ新たな彩りを加えた4人にインタビューをした。



千葉 英也 さん

奥州・平泉温泉旅館ITSUMI 支配人（衣川）

出会いを紡ぐきっかけの場に 多くの宿泊者が作品を観賞

当旅館の1階ロビーでは、大生君の展示販売スペースを常設しています。きっかけは、大生君のお母さんから「何か地域のためにできないか」と連絡もらったことでした。当旅館のコンセプトは「紡ぐ」——人と人とを紡ぐことで新たな出会いができるほか、売り上げの一部を低出生体重児（リトルベビー）の支援に役立てていることなどが素晴らしいと思い、お受けすることに。原画のほかにも、地域に関わりが深い稲穂やリンドウをデザインした手ぬぐいなども販売しています。多くの宿泊者が作品を観賞されていきますし、宿泊記念に商品を買われていく人も多いです。1階ロビーは宿泊者以外にも利用できるので、ぜひお越しください。

黒沢 真紀 さん

㈱松田商事 代表取締役（水沢）

彩りあふれる作品が魅力的 たくさんの人に彼を知ってほしい

大生君の絵はSNSで知りました。「この目で原画が見たい」と思い、5月に行われた作品展は全会場を観覧。音楽のインスピレーションを受けた彩りあふれる作品は、とても魅力的で心を奪われます。原画は一部販売もしていたので、2点購入させていただきました。そのうち1点は、企業カラーのグリーンが映える絵画です。どちらも社内で大切に飾らせてもらっています。10月下旬に設置する自社の冷凍商品の自販機（まつだのじはんぎ）にも、絵画のデザインをラッピングします。障がいのあるなしに関係なく、全力で絵画と向き合う大生君をこれからも応援していきます。彼の魅力をもっとたくさんの人に知ってほしいです。





全員で大生さんをサポート
愛する家族の絆が
幸せを届ける絵画のピースに

柏山家の皆さん

純粋な感情を表現する絵 運命的な出会いに感謝

大生が本格的に絵を描き始めて、約3年が経ちました。音楽を聞きながら絵を描くことが生活の一部になり、控えめだった性格も「この曲を知ってほしい」と前向きに変わったと感じています。多くのことから「大生君の作品見たよ」「今度イベント行くね」などと声を掛けてもらい、本当にうれしいです。

家族みんなで大生の活動をサポートしていますが、特別なことをしているという実感は正直ありません。息子が描くすてきな作品をもっとたくさんの人に知ってほしいという思いが、私たちの原動力になっています。また、絵画に注目されがちですが、「音楽が好き」という気持ちが彼の原点。枠にとらわれない、純粋な感情を表現することが大生の生き方です。これからも健やかに、そして自由に人生を送ってほしいです。

活動を始めてから、たくさんの人たちとつながりました。家族だけでは、彼の感性から生まれる活動をこまめに広げることができなかったと思います。運命的な出会いに感謝したいです。

(話し手…正行さん・紫帆さん)

絵画は希望を与える光 彼は奥州、岩手の誇り

岩手医科大学医学部 小児科学講座 教授
赤坂 真奈美 先生

岩手県宮古市出身。自治医科大学卒業後に小児科医師となり、平成17年から岩手医科大学に勤務。「誰一人取り残さない医療」をモットーに日々患者と向き合う

昨年8月に大生さんから本院へ絵画10点を寄贈いただきました。彼は出生後、本院の新生児集中治療室(NICU)に入院していました。自分の絵をきっかけに、懸命に生きる新生児と早産で不安を抱える両親を応援したいと連絡をもらい、実現したものです。現在もNICU入り口からベビーエリアまでの廊下に絵を飾っています。

NICUで治療する新生児は、生死をさまよう場合もあり、ご家族は何度もわが子の元を訪れます。絵画の寄贈後、無機質だったNICUの廊下は、大生さんの絵で華やかな画廊に。訪れる親御さんたちは「わが子も将来こんな絵を描けるかも」と明るい希望を抱きます。有名な画家の作品では意味がなく、NICUを卒業した大生さんの作品だからこそ、ここに飾るべき価値があると思っています。

NICU卒業後はご家族と再び交流する機会は少なく、今回再会することができて、感動しました。子どもたちと接する中で、「障がいがある子は、特別な力を持っている」とよく感じます。大生さんは、奥州、そして岩手の誇りですね。



市内アーティストがつなぐ企画展

「バトンヲツナゲ ~ 柏山大生の回 ~」

市内アーティストが持ち回りで開催する企画展です。ぜひ会場で大生さんの作品をお楽しみください。

期 11月5日(水)~15日(土)、10時~16時(15日のみ15時)

所 水沢ガスショールーム(水沢横町95・メイプル西館)

他 開催前に特集絵画(14-15号)を完成させるワークショップを開催。詳しくは市公式Instagramを確認 ※入場無料。車で来場する場合はメイプル駐車場を利用

【大生さんのSNS】

《柏山大生》 @tk588_

▶ Instagram
▶ スレズ

《Atelier&Gallary 柏山大生》

@atelier_gallery

_kashiyamataiki

▶ Instagram

工藤 美穂 さん ((一社)いわてこどもホスピス・代表)

彼の優しい人柄が魅力的 私たちも彼の作品が心の支えに

重い病気の子どもと家族が、県内で安心して過ごせる癒やしの場の設立を目指し、活動しています。大生君とは、昨年行ったNICUを利用する親御さんの支援事業で出会いました。彼の優しい人柄が魅力的で、会うたびに楽しく交流しています。5月の作品展では、大生君が私を出迎え

てくれて、絵画の紹介をしてくれました。また、同月盛岡で行った団体の記念シンポジウムでは、ワークショップで参加者と一緒に色付けしたこいのぼり3匹を団体へ寄贈してくれました。私たちも彼の作品が心の支えになっています。これからも彼と一緒に活動していきたいです。



奥州が舞台の物語には、「個性」と「愛」がある



【写真】10月13日、柏山大生さんのアトリエで開催された「柏山大生×広報おうしゅう スペシャルワークショップ」の集合写真。参加者はベニヤ板を色鮮やかに塗り、作品を作った。絵画の中心部は11月2日に開催するイベントで彩り完成させる。作品は、市内施設などで常時展示をする予定

奥州を舞台にする物語には「個性」と「愛」がある。個性を輝かせるためには、自分の努力だけではなく、家族を含む周囲の人たちの温かいまなざしと理解が必要だ。人は自分以外の誰かと触れ合うことで、互いの個性に気付く。それを受け入れ交流が深まる中で愛が生まれていく。大生さんが自分の個性を楽しんでいるからこそ、彼の周りにはたくさんの愛であふれ、みんなが幸せを分かち合えるのだ。それぞれの個性が輝く社会。難しく考えるのではなく、「障がい者だから」「芸術はよく分からないから」といった先入観を捨て、相手を知ろうとすることから始めてはどうだろうか。その積み重ねが、幸せを彩る社会の第一歩になると信じている。

今回の取材で、大生さんも周りの人も同じ目線で楽しく交流する姿が今も心に残っている。みんなが大生さんの個性を尊重し、彼を思いやる優しさがそこにはあった。この特集は、大生さんの活躍を紹介するためだけに企画したものではない。一番伝えたかったのは「自分の個性を愛し、相手の個性も尊重して受け入れることが大切」ということだ。

岩手医科大学の赤坂教授を取材した際、「障がいがあるからできない」ではなく、『どうやったらできるか』に視点を変えた大生さんのご両親は素晴らしい」という言葉が胸を打った。大生さんは苦手だった絵を、大好きな音楽の力で克服。大きな壁にぶつかった時、家族の愛が大生さんを導いた。

もちろん家族の力だけでは、ここまで来ることはできなかった。授業で音楽を取り入れた小田島先生、アトリエを紹介してくれた門倉さん、生演奏で一緒に作品を作ったツジヤマさん……。ほかに、もたくさんの人が大生さんと出会い、彼の個性を尊重したからこそ、今の活動がある。

◆令和6年度の特別会計、公営企業会計（歳入・歳出の内訳）（単位：万円、▲はマイナス）

■特別会計

会計名	歳入	歳出	差し引き
合計	274億9,549	272億1,580	2億7,969
国民健康保険	103億8,528	103億68	8,460
後期高齢者医療	16億3,047	16億2,585	462
介護保険	135億9,548	134億769	1億8,779
バス事業	1億2,230	1億2,230	0
米里財産区	551	551	0
工業団地整備事業	17億5,645	17億5,377	268

※工業団地整備事業の決算額は、繰り越しの財源を含みます

■公営企業会計

会計名		収入	支出	差し引き
水道事業	収益的	32億9,922	30億5,189	2億4,733
	資本的	19億6,065	34億5,181	▲14億9,116
下水道事業	収益的	38億1,096	37億3,060	8,036
	資本的	32億4,868	46億2,523	▲13億7,655
病院事業	収益的	39億9,505	45億9,880	▲6億375
	資本的	3億9,544	5億2,222	▲1億2,678

※収益的収支は、消費税などを抜いた金額です

※資本的支出の不足分は、過年度分の保留資金などから補てんしています

◆令和6年度の健全化判断比率

奥州市の健全化判断比率は、いずれも基準を下回っています

実質公債費比率は、前年度から0.3%減少した15.2%でした。令和4年度に第三セクター等改革推進債の年度末残高約21億円を全額償還したことで一時的に増加しましたが、令和5年度と令和6年度には減少し、令和3年度に次ぐ低い水準に改善しています。また、将来負担比率は基金を取り崩した影響で、前年度から3.7%増加した28.1%になりました。

項目	説明	奥州市	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	一般会計の赤字額の割合を示す指標。	— (赤字なし)	11.6%	20%
連結実質赤字比率	特別会計、公営企業会計を含む全会計の赤字額の割合を示す指標。	— (赤字なし)	16.6%	30%
実質公債費比率	借入金(地方債)の返済額(公債費)の割合を示す指標。	15.2%	25%	35%
将来負担比率	借入金(地方債)の残高など将来負担すべき負担額の割合を示す指標。	28.1%	350%	

令和6年度の主な事業の成果

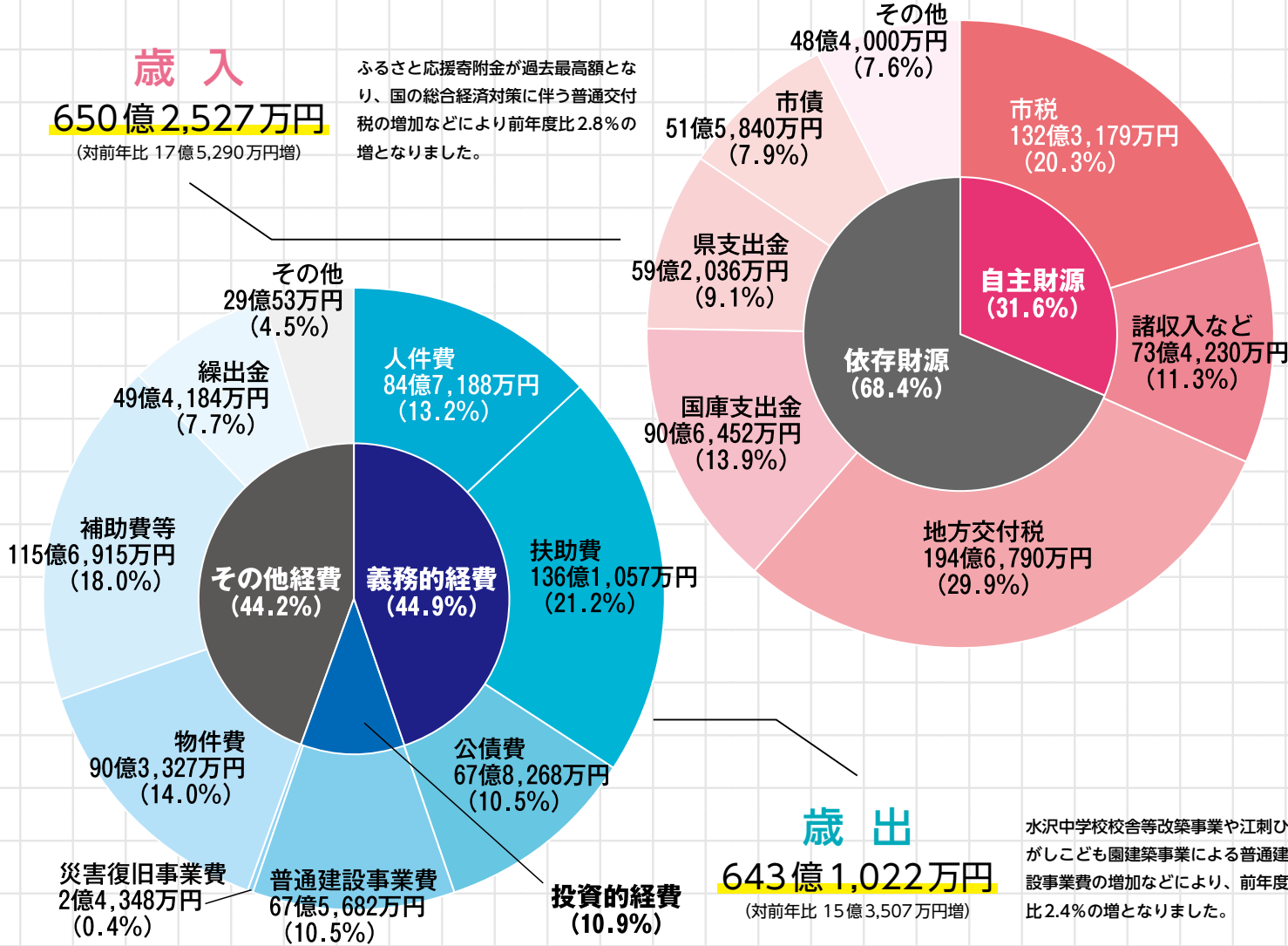
- ▼安定した雇用と新しい産業の創出
1億2832万円
就農支援コーディネーターや地域おこし協力隊事業などを活用し、農業後継者などの確保・育成を図りました。
- ▼体験を通じた新たな奥州ファンの開拓
1億4180万円
市公式マスコットキャラクターを活用し、特産品や観光情報などを発信しました。また、いわて奥州きらめきマラソンやカヌー・ジャパンカップを開催しました。
- ▼地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現
1億4512万円
住民団体と市が協働で、予約制の地区内交通を運行し、高齢者の交通手段を確保する事業などを実施しました。
- ▼出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナニバーワンへ
2億5730万円
妊産婦の経済的負担の軽減や移送手段を確保するための事業を実施しました。また、医師確保のため、医師養成奨学資金の貸し付けなどの事業を実施しました。
- ▼未来投資枠事業
3億4400万円
衣川地域で遠隔診療車を運行し、病院が難しい人の受診機会を確保する事業を実施しました。また、公共交通DX推進事業などを実施しました。

令和6年度
奥州市の決算

市では、皆さんから納めていただいた税金や地方交付税などを財源に、市民生活の向上を目的とした事業に取り組んできました。令和6年度の歳入から歳出を差し引いた形式収支額は9億9,474万円(一般会計と特別会計の合算)となり、繰り越しの財源を差し引いた実質収支額は6億6,508万円の黒字となりました。詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。

☎ 本庁財政課(☎34-1766) 📄 奥州市財政白書…496、財政用語集…5306

◆令和6年度の一般会計（歳入・歳出の内訳）



◆令和6年度の積立基金(市の貯金)の残高

(単位：万円 ▲はマイナス)

基金名	説明	5年度末	6年度末	増減
財政調整基金	年度間の財源調整や大規模災害などの不測の事態が発生した際に活用される基金。	88億6,144	84億2,253	▲4億3,891
減債基金	地方債(地方公共団体が国や金融機関から借り入れる借金)の償還に充てるための基金。	6億7,290	4億8,264	▲1億9,026

9/17 アテルイ・モレの慰霊祭
郷土の英雄たちをしのぶ

古代東北の英雄阿弭流為・母禮の慰霊祭が、6年ぶりに水沢羽田町の羽黒山山頂の慰霊碑前で行われました。高齢化を理由に解散した団体に代わり、主催した「アテルイを顕彰する会」が慰霊碑建立20周年の節目に合わせて開催。同会の安彦公一（あびこ）会長が「アテルイとモレがいつまでも皆さんの英雄であってほしい」とあいさつし、同会員など参列者約20人が郷土の英雄をしのびました。



関係者が参列し、慰霊碑の前で「蘭陵王の舞」を奉納した

9/18 米粉シフォンケーキが金賞受賞
優しい味わいと食感が高評価

チャレンジドカップ〜夢のパン・菓子コンテスト〜でワークセンターわかさ「Ricoa」の米粉シフォンケーキが金賞（全国1位）を獲得しました。栄誉に輝いた菊地優子さん、中村明美さん、菊地俊至さん、施設長の久保田博さんから関係者が市役所で受賞を報告。メレンゲ作りを担当した優子さんは「大勢の前で作るのは緊張した。金賞をとれてうれしい」と笑顔を見せました。



受賞したRicoaの（左から）優子さん、明美さん、俊至さん

9/21 市地域公共交通シンポジウム
持続可能に向け意見交換

市が主催する地域公共交通シンポジウムが市文化会館（Zホール）で開かれ、市民など約80人が参加しました。パネルディスカッションでは「買い物や通学など日常生活の移動手段をどのように守っていくか」をテーマに利用者、公共交通事業者それぞれの立場から意見交換。会場前では自動運転EVバスの試乗体験会も行われ、乗車を希望する人たちにぎわっていました。



パネルディスカッションで意見を交わす関係者

9/26・28 市シティプロモーション・WS
魅力共有しPR手法を探る

市のシティプロモーション「コンセプト・ロゴ」を考えるワークショップが、カフェ・planterを主会場に開催されました。20代から40代の市民など約20人が参加。他自治体の事例紹介や地元企業などのフィールドワークを行った後、市の魅力や住み続けたい理由などを共有しました。市では、参加者の意見を参考に、本年度シティプロモーションのコンセプトとロゴを決定する予定です。



埼玉県小川町の事例を紹介する講師の柳瀬武彦さん

9/1 大谷翔平選手の壁画公開
大谷選手の勇姿、まちなかに

大谷翔平選手の壁画がまちなか交流館で公開されました。ロサンゼルス出身の壁画家ロバート・バルガスさんが制作したもので、大谷選手がバットで力強くスイングする姿が描かれています。バルガスさんから「ロサンゼルス文化を大谷選手の出身地に伝える架け橋になりたい」との熱意を受けて実現。市内の大谷選手にまつわる新しい聖地として人気を集めています。



縦3メートル、横4.8メートルの巨大壁画が来館者を魅了

9/2 岩谷堂小キャリア教育フェア
将来の夢膨らむ学びの場

キャリア教育フェアが岩谷堂小学校で行われました。総合的な学習の時間の授業として初めて実施され、6年生の子どもたちが参加。18の団体や企業のブースから興味のあるものを三つ選び、仕事の内容ややりがいについて説明を受けました。映像を使った紹介や実際に仕事で使われている道具に触れる体験もあり、子どもたちは目を輝かせながら将来の夢を膨らませていました。



パティシエ体験でケーキづくりに挑戦する子どもたち

9/7 令和7年度市消防演習
災害に備え、訓練を披露

市などが主催する令和7年度市消防演習が前沢いきいきスポーツランド北側駐車場で行われました。市消防団など約320人が一同に集結し、日頃の訓練の成果を披露。部隊訓練では、団員が一糸乱れぬ動きできびきびと行進し、会場を沸かせました。また、前沢地域の子どもたちが会場に招かれ、消防活動を身近に感じてもらう良い機会になりました。



方面隊ごとに部隊訓練を実施する消防団

9/13・14 水沢産業まつり・奥州秋まつり
食と伝統芸能で秋を堪能

第60回奥州市水沢産業まつりと第4回奥州秋まつりが水沢駅通り周辺で開催されました。2日間にわたり、郷土物産の展示販売や姉妹都市の物産展、郷土芸能の披露など多彩なイベントが展開。2日目には初めて「おうしゅうたろう」のミニフェスが行われ、まつりを盛り上げました。歩行者天国となった会場には、家族連れなど多くの人が訪れ、水沢の中心市街地が活気に溢れました。



2日目は天候にも恵まれ、多くの人が駅前を訪れた

おうしゅう 羅針盤



あれだけの猛暑でも涼やかな秋は訪れるものだ、日本の四季のありがたさをしみじみと感じています。朝方に窓を開けるとすがすがしい空気が入り込んでくる気持ちの良さは、都会では味わえない、まさにプライスレスな時間です。

「プライスレス」は直訳すると「価格がない」ですが「価格のつけようがないほど価値がある」と訳されます。そこで、価値の視点で米づくりを考えてみましょう。

OSHU COMPASS

平場と中山間の米づくりでは価値の指標が異なるのではないのでしょうか。つまり、「集約型農業」と「価値づくり農業」または「生産性を追求する農業」と「先祖から与えられた農地を守る、環境・文化・集落を尊重する農業」と対比できます。今後は、米づくりに携わる農業人がお互いを尊重し、協力する環境づくりが求められるでしょう。例えば、鳥獣被害が拡大する中では、中山間地での耕作環

境を保全する活動なしでは、平場の安心した米づくりは成立しません。国は中山間地には平均的な生産コストを保証し、公的支援策や市場での適正な評価の仕組みを整備する必要があります。その仕組みは消費者にも理解され、輸入米に依存しない真の生産者価格・消費者価格を生み出し、持続可能な米の供給体制につながるでしょう。

さて、昨年から今年にかけての話題は米だけではありません。清水寺の森清範貫主が選んだ昨年の世相を表す漢字は「金」ですし、今年は、同じく2文字の「熊」と「米」が話題です。

ちょっと待ってください。金・熊・米の頭一文字を並べるとどこかで聞いた名前が？

そうです、毎月広報おうしゅうでお世話になっていますね。「まんつねまらい」。

奥州市長 倉成淳

奥州市での生活と地域おこし協力隊の活動報告 VOL.24

地域おこし協力タイムス

協力隊として活動する様子や地域との関わり合いなどを紹介します

就農を目指す 山口みなみさん

◆自然を相手に働く農業が魅力

4月から農業分野の地域おこし協力隊として着任しました。研修先ではピーマンの定植・芽かき・収穫・選別作業を教わっています。水稲では種まきや田植えも体験しました。

学生時代は地域創成を学び、土壌物理について研究していました。アグロエコロジーを学ぶため、フランスへ交換留学をした経験もあります。胆沢の散居集落や、自然を相手に働く農業に魅力を感じたのが、就農を目指したきっかけです。

「奥州市にはこんなに大きい犬がいるんだ！」と感心して注視するとカモシカだったり、ベランダにはハトが2日間居座ったり、コウモリが顔をかすめることもあります。卒隊後に農家になる道筋を立てるため、農地やハウスを探しながら、この生活を楽しんでいます。

◆好きな土性・ロー（軽塩土）

◆好きな鉱物・Rhodochrosite（菱マンガン鉱）

◆たしなみ・英語・フランス語・フエンシング

一緒に楽しむ仲間も募集中！ 気になる方はインスタグラムやポッドキャスト「みいっぴの日報」までお気軽にメッセージをください。お待ちしております！



映画「フィールドオブドリームス」のような市内のトウモロコシ畑



Instagram・ポッドキャストはこちらから

OSHU Time travel 奥州 タイムトラベル

「前沢マラソンがスタート」

1983（昭和58）年11月13日



上／三日町付近で力走するランナーたち。新町で折り返してきたランナーとすれ違い、道路が人で埋め尽くされた
下／走る前に健康状態を確かめようと血圧測定する参加者

昭和58年の秋、前沢地域で初となる「第1回スポニチ東日本前沢マラソン」が行われました。

この大会は、前沢町に公認の30キロロードコースができたことを記念して開催。町民のみならず県内外からも多く参加し、約1000人が健脚を競いました。

前沢町内をこんなに多くの人が走ったのは初めてで、沿道からは小旗を振りながら「がんばれー！」の大声援が飛び交ったそうです。

現在は奥州きらめきマラソンに引き継がれ、全国からたくさんのランナーが市内を訪れています。

QUIZ OSHU クイズ奥州 おもしろ学

作成協力：(特非)奥州おもしろ学



Q 奥州市の花鳥木(市のシンボル)で、市の木は何でしょう。

1. もみじ
2. 杉
3. 松
4. ブナ



※先月の答えは「3. 向山公園」でした

応募方法

毎月、正解者の中から抽選で1人に図書カード500円分を差し上げます。奮ってご応募ください。

①クイズの答え、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号、⑦広報誌の感想や最近のエピソードなどを記入し、11月26日頃までに、はがきやメール、ホームページで応募
※お寄せいただいたご意見などは、イニシャルと地域名を記載して、広報誌に掲載する場合があります

問 本庁未来羅針盤課「クイズ奥州おもしろ学」担当 ☎34-2126、〒023-8501 ※住所記載不要、✉kouhou@city.oshu.iwate.jp



今月の方言 【たがや】

意味は『桶屋』。長方形の板を円筒状に組み、細長い竹を交互に編んで外周を締めます。板の膨張・縮み・水漏れを防ぐ役目の竹が《箍》。これが【たがや】に。気が緩む・束縛がなくなり締めりが無い《箍が外れる》はこの竹からきています。木桶は微生物が発酵を助け、複雑で奥深い風味になることから、味噌・酒などに使われました。

たくあん・白菜漬けの季節です。実家では桶で作った漬物を「たがづげでこ(大根)・たがづげなっぱ(葉物)」と言います。今回調べてみると、この言葉がなくて驚愕。皆さんは言いませんか？ ぜひ知りたいです。

【参考】水沢地方の方言考

きくちゃんの方言講座

まんつ 第7回
ねまらい〜



歌手：奥沢きく子

※奥州エフエムに出演中！
(水11時〜、金14時〜)



ハロー!ピュアスマイル+

はらだ ゆうへい
原田 悠平 さん
前沢小学校 6年

挑戦を楽しみ、努力を音色にのせる

音楽や楽器演奏の経験はありませんでしたが、先日行われた学習発表会でバスドラムを演奏しました。バスドラムをやろうと思ったきっかけは、音が大きく響くのがカッコいいと思ったからです。最初は練習時間が平日の限られた時間だけということもあり、他の楽器の音と合わせることに苦労しました。でも、今頑張っている陸上やサッカーや勉強で、諦めずにやれば上達することを学んでいたの、精いっぱい練習しました。今ではみんなで一つの音楽を奏でられることがとても楽しいです。この経験を生かして、中学校でもいろいろなことに挑戦してみたいと思います。

ID 15699

問 保育(こども園)課 幼保支援係 (34・1634)



Q

普段は家庭で子どもを見ていますが、保育所などの施設で他の子どもと一緒に過ごす経験をさせてみたいです。仕事などの理由がなくても施設を利用できますか？

A

保育所などに通っていないお子さんが理由を問わず保育所などを利用できる制度として、市では令和7年4月から「乳児等通園支援事業(通称…こども誰でも通園制度)」を実施しています。一時預かりとは違い、主に子どもの成長を目的とした制度で、仕事や通院といった理由がなくても利用できます。保育所などに通っていない0歳6カ月から満3歳未満のお子さんが対象で、1人当たり月10時間まで利用することができます。利用料は、施設により異なる場合がありますが、1時間300円程度かかります。また、昼食・おやつ提供がある場合は、別途実費がかかります。利用登録、利用予約のいずれもオンラインで手続きできるため、市の窓口に行かずに制度を利用することができます。利用できる施設など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

不安を解決！

第28回

パパママ

Q & A



学生スナップ VOICE

・ 今月のお題 ・
尊敬する人は？

水沢中学校
生徒会執行部

(左から)
なが やま あかり
永山 明 さん 3年
生徒を全力で思ってくれます
ちだ ふう が
千田 楓河 さん 3年
喜びも悲しみも分かち合ってくれます
ちだ のぞ み
千田 希海 さん 2年
部活動で親身になってサポートしてくれます



いしばし す い
石橋 澄依 ちゃん
令和6年10月5日生まれ
(水沢)

たくさん食べて大きくなってね！
父・祥吾さん
母・千瑚さん



はしもと あお い
橋本 蒼依 ちゃん
令和6年10月9日生まれ
(胆沢)

癒やしのあおちゃんは、わが家の天使です！
父・卓也さん
母・ひとみさん



つじむら きょう か
辻村 杏佳 ちゃん
令和6年10月21日生まれ
(胆沢)

私たちのところに生まれてきてくれてありがとう！
父・友平さん
母・怜乃さん



ハッピー★ファースト
バースデー

ID 860



休・・・休館日 ￥・・・通常入館料

今月の一選

えさし郷土文化館
(☎31-1600)



チェプケリ(鮭皮の靴)

厳寒の北海道で暮らすアイヌの人々は、動物の皮を使った厚手で暖かな毛皮衣服をまとい、冬をしのいできました。なかでも「チェプケリ」と呼ばれる鮭皮の靴は、保温性に優れ、うろこが氷上で摩擦力を生むので、滑りにくく、厳しい自然環境を生き抜くための実用的な履き物でした。

11月の企画展&イベント情報

- 高野長英記念館(☎23-6034) 休毎週月 ￥200円
- 後藤新平記念館(☎25-7870) 休毎週月 ￥200円
- 斎藤實記念館(☎23-2768) 休毎週月 ￥200円
- 冬の3館ウォーク 期3日祝～1月25日回
- 市武家住宅資料館(☎22-5642) 休毎週月 ￥無料
- 第9回歴史講演会「浮世絵を識る」中級編 時29日回14時～15時30分 定20人(要予約) ￥無料
- 宮本升平氏(地域史研究者)
- えさし郷土文化館(☎31-1600) 休無休 ￥400円
- 特別企画展「北の防人たちー岩谷堂足軽と蝦夷地警衛ー」期1日回～2月8日回 ￥入館料のみ
- 企画展関連講演「陣屋跡の歩み ヒト・モノ・コト」時16日回13時30分～15時 定40人(要予約) ￥400円(資料代・入館料込み) 調平野敦史氏(白老町仙台藩元陣屋資料館学芸員)
- 牛の博物館(☎56-7666) 休毎週月 ￥400円
- 工作体験イベント あそんでまなぼう！ うしはく探検隊2025 時1日回10時30分～15時 ￥無料
- うしはく座談会④「消える土星の環」 時8日回10時30分～ 定20人(要予約) ￥無料
- 市文化財調査速報展2025「らずもねえー奥州風雅乃時語ー」 期15日回～12月21日回
- 菊田一夫記念館(☎35-9800) 休毎週火 ￥無料
- 映画上映会「君の名は 第二部」 時30日回13時30分～15時30分 所えさし郷土文化館 定50人(要申し込み) ￥無料



【11月の休館日】水沢、江刺、前沢、胆沢＝毎週月、23日回
衣川＝3日回、24日回

今月は 江刺図書館 (☎34-1078)

企画展

「絵師が登場する時代小説を読んでみる」

江刺図書館では、時代小説の中でも絵師に注目し、有名な絵師をテーマにした企画展を開催します。絵師が登場人物とされている小説を、その絵師の作品が掲載されている資料と併せて展示・紹介します。
期5日回～12月27日回

おすすめ本の紹介

大人向け



●花鳥の夢
山本 兼一 / 著
(文藝春秋)

大人向け



●図説上杉本洛中洛外図屏風を見る
小澤 弘 川嶋 将生 / 著
(河出書房新社)

他の図書館からのお知らせ

- 水沢図書館(☎23-3372)
■企画展「文学×動物」 期10月31日金～12月10日水
- 前沢図書館(☎56-6781)
■企画展「ハラスメント 当事者にならないための基礎知識」 期13日回～1月14日回

- 胆沢図書館(☎46-2133)
■企画展「昭和100年～Vol. 4 文学～」 期12月27日回まで
- 衣川セミナーハウス図書室(☎52-3900)
■企画展「短編小説」 時17日回～30日回

健康づくりインフォメーション

11月8日は、「いい歯の日」です



平成25年3月に制定された「岩手県口腔の健康づくり推進条例」で11月8日は「いい歯の日」と定められています。かむ、飲む、味わう、話す、歌うなど、歯や口の役割は豊かに生きるための原点です。家庭でのセルフケアの他に歯科医院でケアを受けることで、より健康な口を保つことができます。市では12月末まで、年度末年齢20、30、35、40、50、60、70、76歳の人を対象に成人歯科健康診査を実施しています。

対象者には5月末に通知書を送付済みです。本年度から、対象年齢を拡大し20歳と30歳も対象になっています。ぜひ成人歯科健康診査を活用してください。また、歯科衛生士による、寝たきりなど要援護者の歯科相談事業も実施しています。お気軽にご相談ください。
固本庁健康増進課(☎34-2903)、各総合支所健康増進担当
Dいい歯の日…10888、要援護歯科相談…10797

11月の 休日・夜間診療

奥州金ヶ崎休日診療所 (水沢字多賀21-1・☎25-3935)
【診療時間】8:30～12:00、13:30～16:00
2日 樋口 明文 先生 (耳鼻咽喉科 樋口医院)
3日 平田 雄大 先生 (ひらた外科内科クリニック)
9日 平間 隆之 先生 (平間産婦人科)
16日 北條 昌芳 先生 (前沢眼科クリニック)
23日 本田 健一 先生 (本田胃腸内科)
24日 李 陽成 先生 (水沢形成外科医院)
30日 村井かほり 先生 (村井小児科クリニック)

奥州金ヶ崎夜間診療所 (水沢字多賀21-1・☎25-3935)
【診療日】年中無休 【診療時間】18:30～21:00

県救急安心センター (☎019-656-1774または#7119)
24時間・年中無休で救急相談ができます

日曜歯科当番医 【診療時間】9:00～12:00
2日 あべ歯科医院 ☎22-8522 (胆沢小山字尼沼)
9日 ちば歯科医院 ☎51-1300 (水沢字桜屋敷)
16日 あべ歯科クリニック ☎44-3918 (金ヶ崎町西根荒巻)
23日 有住歯科医院 ☎42-3006 (金ヶ崎町西根町裏)
30日 日高歯科医院 ☎22-5330 (水沢字久田)

日曜当番整骨院 【診療時間】9:00～15:00
2日 信スパイラル整骨院 ☎35-0894 (江刺南大通り)
9日 及川整骨院 ☎23-7187 (水沢大手町)
16日 たかはし整骨院 ☎23-8158 (水沢真城字北塩加羅)
23日 おおまち整骨院 ☎47-4110 (水沢字大町)
30日 星整骨院 ☎25-3742 (水沢福吉町)

募 集

お子さんの笑顔の 写真を募集します

12月26日に発行する広報おうしゅう1月号の表紙を、皆さんから応募した子どもたちの笑顔の写真で埋めつくします。応募時の注意点などは市ホームページをご覧ください。

対市内在住の未就学児(2019(平成31)年4月2日以降に生まれたお子さん)

申11月30日(日)までに市ホームページの申し込みフォームから応募(写真データと必要事項を送信)

問本庁未来羅針盤課(☎34-2126)
ID 10813



お 知 ら せ

多文化共生 ワークショップ

時11月12日(木)14時～15時30分

所江刺総合支所

内外国人と一緒にを行うゴミ分別ワークショップ、企業の事例紹介
対外国人雇用企業、外国人住民、地域住民

定100人(要申し込み)

料無料

申11月5日(火)までに、メール、ファクス、電話で申し込む

問本庁ふるさと交流課(☎34-2123、FAX22-2533、✉ilc@city.oshu.iwate.jp)

ID 16848

お 知 ら せ

11月献血日程

日付	時間	場 所
2日(日)	9:30～13:30	コープアテルイ
7日(金)	9:30～13:30	ユニバース水沢日高店
8日(土)	9:30～13:30	ファミリーマート水沢西関田店
16日(日)	10:00～13:30	イオン前沢店
20日(木)	13:30～	ダイナム水沢店
22日(土)	10:00～13:30	トライアル水沢上姉体店
27日(木)	13:30～	県立胆沢病院

●終了時間などの詳細は、市ホームページをご確認ください

問県赤十字血液センター(☎019-637-7201)

ID 284

お 知 ら せ

差し押さえ不動産の 公売

詳しくは、市ホームページや担当窓口でご確認ください。

時11月14日(金)10時～

所市役所本庁舎302会議室

内公売財産…①宅地・居宅(水沢大鐘町二丁目地内)、②宅地・居宅(江刺愛宕字林地内)

料最低落札価格①428万円、②277万円

他入札希望者は、11月13日(木)までに担当課窓口へ来庁が必要

問本庁納税課(☎34-2228)

ID 16482

お 知 ら せ

第2次市水道事業中期 経営計画の達成状況

令和6年度の達成状況は下表のとおりです。有収率は老朽管の更新などにより、料金回収率は料金改定を行ったことなどから前年度よりも向上しました。その他の指標も計画値を上回りました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

指標	区分	令和6年度
有収率	計画	82.4%
	実績	82.7%
管路耐震化率	計画	18.2%
	実績	18.7%
管路耐震適合率	計画	43.9%
	実績	44.9%
経常収支比率	計画	106.4%
	実績	107.8%
料金回収率	計画	84.2%
	実績	86.4%

※有収率…料金徴収の対象となった水量の割合

※管路耐震化率…耐震性のある管の延長の割合

※管路耐震適合率…耐震適合性のある管の延長の割合

※経常収支比率…経常費用が経常収益で賄われている割合

※料金回収率…供給にかかる費用が料金で賄われている割合

問市上下水道部経営課(江刺総合支所・☎34-1516)

ID 374

●奥州市役所・水沢総合支所

☎0197-24-2111 〒023-8501 水沢大手町一丁目1
ホームページアドレス <https://www.city.oshu.iwate.jp/>



情報一覧は
こちらから

●江刺総合支所 ☎35-2111 ●前沢総合支所 ☎56-2111

●胆沢総合支所 ☎46-2111 ●衣川総合支所 ☎52-3111

時日時 **期**期間 **所**場所 **内**内容 **対**対象 **定**定員 **料**料金 **持**持ち物
講講師 **申**申し込み **他**その他 **問**問い合わせ **ID**HP・ID検索用

お 知 ら せ

二十歳のつどいを 開催します

令和7年度二十歳のつどいを次のとおり開催します。11月上旬に対象者へ案内状を送付します。届かない場合はご連絡ください。

時1月11日(日)12時50分～

所市文化会館(2ホール)

対平成17年4月2日～18年4月1日生まれで、市内在住または市内の中学校を卒業した人
他式典・記念行事への参加は対象者のみ

問本庁生涯学習スポーツ課(江刺総合支所・☎34-2497)

ID 5595

お 知 ら せ

税の納期

固定資産税(4期)と国民健康保険税(5期)の納期限は12月1日(日)です。納め忘れのない口座振替をご利用ください。

問本庁納税課(☎34-2227)

ID 538

お 知 ら せ

不要となった公用車を 売却します

詳しくは市ホームページをご覧ください。

時11月26日(木)13時30分～

所市役所本庁舎303会議室

対市民または市内業者

申10月27日(月)～11月12日(水)の平日(9時～17時)に問い合わせ先へ申し込む

他事前に物件の下見予約が必要

問本庁財産運用課(☎34-2113)
ID 13947

募 集

自衛官採用試験

防衛省では、次のとおり自衛官採用試験を実施します。

内①一般曹候補生、②自衛官候補生

対採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の人

申①11月21日(金)まで、②通年で受け付け

問自衛隊岩手地方協力本部一関出張所(☎0191-24-2226)

information

インフォメーション

お 知 ら せ

新医療センター 近況報告会

整備に関する取り組み状況などの報告会を開催します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

時11月2日(日)10時～11時30分

所市役所本庁舎3階講堂

内整備事業の進捗状況、医師確保の現状など

料無料 **申**不要

問本庁新医療センター建設準備室(総合水沢病院・☎25-3833)
ID 16879

募 集

広報活動に関する アンケート調査を実施

令和8年5月号から行う広報誌面の一部リニューアルの参考とするため、アンケートを実施します。皆さんの誌面に対する意見や感想をお待ちしています。

期11月23日(木)まで

他市ホームページから回答

問本庁未来羅針盤課(☎34-2126)

ID 16888

広 告

広 告

①行政相談	会 場	開催日	時 間
本庁市民課総合相談室	7日	金	13:00 ～ 15:00
	28日	金	
江刺総合支所市民生活グループ	12日	水	9:30 ～ 11:30
前沢総合支所市民福祉グループ	13日	木	9:00 ～ 12:00
胆沢総合支所市民生活グループ	25日	火	13:30 ～ 15:00
衣川保健福祉センター	6日	木	13:30 ～ 15:30

②人権相談	会 場	開催日	時 間
本庁市民課総合相談室	6日	木	13:30 ～ 15:30
	20日	木	
江刺総合支所市民生活グループ	18日	火	9:30 ～ 11:30
古城地区センター	6日	木	9:00 ～ 12:00
衣川保健福祉センター	6日	木	13:30 ～ 15:00
胆沢愛宕地区センター…次回	12月3日	水	13:30 ～ 15:00

③消費生活相談	会 場	開催日	時 間
本庁市民課総合相談室	月～金		9:00 ～ 17:00 (受付は16:00まで)
	各総合支所 「オンライン面談窓口」	月～金	9:00 ～ 16:00

④無料法律相談		要予約
会 場	開催日	時 間
本庁市民課総合相談室	12日水	10:00 ～ 16:00
	25日火	

※予約状況により翌月以降の開催日を案内する場合あり

⑤多重債務者弁護士無料相談			要予約
会 場	開催日	時 間	
本庁市民課総合相談室	5日	水	10:00 ～ 15:00
	18日	火	

⑥くらしとお金の安心相談		要予約
会 場	開催日	時 間
本庁市民課総合相談室	19日 水	13:00 ～ 16:00
江刺総合支所市民生活グループ	5日 水	

⑦年金相談		要予約	
会 場	開催日	時 間	
市役所本庁舎講堂	13日	木	10:00 ～ 15:30

▼問い合わせ・予約先
①～⑥ 本庁市民課総合相談室（☎34-2915）
⑦ 一関年金事務所（☎0191-23-4246）

一関・盛岡間駅伝競走大会に伴う交通規制

駅伝大会の開催に伴い、市内でも次のとおり交通規制が行われ、渋滞が予想されます。大会運営にご理解をお願いします。
時 11月23日 水 8時30分ごろ～10時ごろ
所 新城馬口沢線（前沢旧国道4号）～国道4号
問 一関・盛岡間駅伝事務局（岩手日報社事業部内・☎019-653-4121）



えさし藤原の郷

◎お茶会
時 11月2日 水、3日 木 10時～15時
¥ 一服 500 円 ※入場料別途
◎紅葉ライトアップInstagram投稿キャンペーン
期 11月9日 水まで
内 「#郷の紅葉 2025」を付けてInstagramに投稿すると、抽選で10人にAmazonギフトカードをプレゼント
◎わんわんわんこ特別入園日
わんちゃんと一緒に園内を散策。屋外ウッドデッキで食事您也可以。
時 11月11日 火 9時30分～16時
¥ 愛犬は入場無料
◎共通
所 問 歴史公園えさし藤原の郷（☎35-7791）



汚泥肥料を無料で配布します

胆江地区衛生センターでは、野菜や園芸などに使用できる汚泥を原料とした肥料を無料配布しています。
時 平日の8時45分～16時45分
内 1袋 15 kg（配布上限あり）。成分…窒素2.0%、リン酸2.0%、カリ0.1%、炭素窒素比6
所 問 奥州金ヶ崎行政事務組合（胆江地区衛生センター・☎24-5821）

イイ歯デーテレホン相談

歯や口の中の健康に関する無料電話相談を受け付けます。
時 11月7日 金 10時～19時
¥ 無料 ※通話料は相談者負担
問 県保険医協会歯科部会（☎019-651-7341）



胆沢総合体育館野球教室

時 11月8日 水、9日 木 10時～12時（受け付け9時30分～）
所 胆沢野球場
対 小学4年生～中学生
¥ 1,500 円（1日のみは半額）
講 水沢駒形野球倶楽部
他 1回のみの参加も可
申 問 胆沢総合体育館（☎46-3427、✉taikyo-isawa23@gmail.com）

市営住宅入居者

入居要件や家賃などは、市ホームページでご確認ください。申し込みには、入居要件の確認が必要です。事前に問い合わせ先へご相談願います。

地域	住宅名	戸数
水沢	赤土田住宅	1
江刺	耳取住宅	2
江刺	下苗代沢住宅	3
前沢	竹沢団地	1
衣川	池田住宅	2

申 11月7日 金まで
他 その他、通年募集の住宅あり
問 本庁都市計画課（江刺総合支所・☎34-1665）
ID 9548

パナソニック出前授業

時 12月6日 水 9時30分～11時30分
所 市役所本庁舎3階講堂
内 「エネルギーの創・蓄・省」の学習、ソーラーハウス工作教室
定 親子15組（先着順）
¥ 1,000 円
申 11月21日 金までに、窓口、電話、メールで申し込む
問 本庁生活環境課（☎34-2340、✉seikatsu@city.oshu.iwate.jp）
ID 16830

令和8年度指定管理者

詳しくは市ホームページをご覧ください。
期 令和8年度～10年度（3年間）
対 奥州湖交流館
申 12月1日 水 17時までに、申請書（市ホームページにも掲載）に必要書類を添えて申し込む
問 本庁アクティビティ推進室（☎34-1123）
ID 14034

オストメイト社会適応訓練・相談会

時 12月6日 水 13時～16時
所 市総合福祉センター
内 県立胆沢病院専門看護師による講話（災害対策）、相談会など
対 胆江地区のオストメイト、家族、医療・福祉・介護関係者
申 問 日本オストミー協会岩手県支部（佐藤・☎090-9745-7733）
ID 14451

ひらいずみ遺産を巡る現地学習会

時 11月19日 火 9時30分～15時10分（平泉世界遺産ガイダンスセンター集合）
内 ひらいずみ遺産を現地で学ぶ
¥ 1,000 円（昼食代）
申 11月4日 火～13日 木（先着順）
問 県南広域振興局企画推進課（☎22-2812）

入札参加資格審査申請

令和7・8年度の間年間の申請を受け付けます。詳しくは市ホームページをご覧ください。
時 11月4日 火～28日 金の平日、8時30分～21時
対 市営建設工事、建設コンサル、物品・役務
申 県南広域14団体に運用する電子申請システムから申し込む
問 本庁財政課（☎34-1767）
ID 11695

秋季火災予防運動

11月9日 水から15日 土まで秋季全国火災予防運動が実施されます。「火災ゼロのまち」を目指し、市消防団の夜間警らや18時のサイレン吹鳴を行います。ご理解をお願いします。
問 本庁危機管理課（☎34-2235）
ID 15313

新任者紹介

総合水沢病院 診療部内科 医長

久慈 貴法 さん

広 告

広 告

▶今回の特集記事を担当しました。私が大生さんと初めて会ったのは、約3年前の児童紹介コーナーの取材。今年4月、母・紫帆さんに特集の打診をした際「大生は当時広報誌に掲載されたことをとても喜んで。それが活動の原点になっている」とお話をいただきました。自分の記事で大生さんへきっかけを与えることができたことに感動。同時に彼から始まる幸せを分かち合う活動をもっと知ってもらおうと、約半年取材した思いのたけを12頁のキャンバスで表現しました。今回の特集コンセプトは「持ち歩ける作品展」。まず誌面を手にとってほしいと思い、表紙は原画をお借りしてダイナミックに掲載。インタビューをした皆さんには、それぞれ彼にまつわる作品を持って撮影させていただきました。あなたの個性は何ですか？ 特集記事をきっかけに、人とのつながりを大切にしてほしいです。11月から大生さんの作品展も開催されますので、ぜひご来場ください。(高橋利)

今月号の「#たろ活」



大生君のアトリエで、みんなと一緒に絵を描いてきたビン。この日流した音楽は「全力少年」。芸術の秋を感じたビン！



九月百寿

菊 地 林 三 さん(水沢)
渡 邊 武 雄 さん(江刺)
清 水 タ イ さん(江刺)
小野寺 ツネ子 さん(前沢)

イベント 第28回県医学検査学会 公開講演

時 11月30日 14時40分～15時50分(開場14時20分)
所 前沢ふれあいセンター
内 公開講演「人生の幸せとは？～生(逝)き方を考える～」
¥ 無料 ※申し込み不要(誰でも参加できます)
講 県立江刺病院・川村秀司院長
問 県医学検査学会事務局(県立磐井病院・☎0191-23-3452)

募集 モルック交流大会

時 11月29日 9時～(受け付け8時30分～)
所 すぱーく胆沢
定 12チーム(1チーム代表者1人、選手3～4人)
¥ 2,000円
申 11月14日 17時までに申し込む
問 胆沢総合体育館(☎46-3427)

イベント 奥州宇宙遊学館

●すてきな夜空の写真展
期 11月1日 10時～1月25日 10時
内 きれいでちょっとマニアックな星の写真を展示
●天文台未公開スペースを含むノスタルジックガイドツアー
時 11月1日 10時～3日 10時、22日 10時～24日 10時、①11時～、②13時10分～(ミニ講演会)、③14時30分～
定 ①③10人、②20人
●11月星空観望会
時 11月8日 19時～20時30分
内 ①お話「今年の土星は16年に1度」、②星空観望会「土星の環、消えた?!」
●サンデースクール「地球の内部で何が起きている?」
時 11月23日 14時30分～15時30分
対 小学生以上
定 20人(要申し込み)
●自動運転ワークショップ「プログラミングでロボットカーを走らせよう」
時 11月30日 ①9時15分～11時45分(初心者コース)、②13時～14時30分(チャレンジコース)
対 小学4年生以上
定 各8人(要申し込み)
●共通
¥ 無料 ※入館料別途
所 申 問 奥州宇宙遊学館(☎24-2020)



イベント 衣川芸術文化祭

●展示部門
時 11月1日 10時、2日 9時～15時
所 衣川保健福祉センター
内 ▶作品展示…絵画、書道、盆栽、陶芸、写真、彫刻などの展示、▶お茶会…2日 10時～14時30分
¥ 1席350円
ID 14477
●舞台部門
時 11月22日 9時～12時
所 南股地区センター
内 衣川地域内の郷土芸能、神楽、民謡、踊りなどのステージ発表
ID 14479
●共通
問 市芸術文化協会衣川支部(衣川総合支所地域支援グループ内・☎34-2360)

イベント 市郷土芸能祭

●胆沢郷土芸能まつり
時 11月9日 13時～
所 胆沢文化創造センター
●市郷土芸能祭
時 11月16日 10時～
所 前沢ふれあいセンター
●共通
内 民俗芸能の披露
¥ 無料
問 市教育委員会事務局歴史遺産課(江刺総合支所・☎34-1315)
ID 747

お知らせ 善意の贈り物

次の皆さんから市にご厚志をいただきました。
○橋本和枝さん…後藤新平揮毫扁額1点
○齋藤京子さん…後藤新平揮毫扁額1点
○柴田克夫さん…黒毛和種の角2点
○小野美加佐さん…花苗寄せ植えプランター4鉢
○県年金受給者協会…現金100万円
○山田公一さん…東京都市計画地図1点、仁徳竜趣意書1点
○菅原一也さん…郵便局認可状12点、ラヂオ放送時刻表1点、日本放送協会ラジオ局アンケート用紙1点
○高橋力さん…後藤新平伯と「満州歴史調査部」1点、絵葉書1点
○(有)トラストインダストリー…現金100万円
○(株)ファーマンステーション…お米とりんごの除菌ウェットティッシュ5,200個
○後藤清広さん…わが家の幸福初版本(菊田一夫著)1冊、雑草の萌える路1冊、月刊朝日ソノラマ1冊、朝日年鑑への返信葉書1冊
○井上武久さん…戸坂家資料1式
○全国共済農業協同組合連合会岩手県本部…災害対策用プライバシールーム(テント)10張

募集 市議会議員政治倫理 条例パブリックコメント

市議会では、開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的として、市議会議員政治倫理条例の制定に向けて取り組んでいます。条例案について、市民の皆さんからのご意見を募集します。
所 条例案は、市ホームページや本庁議会事務局、各総合支所地域支援グループで閲覧可能
申 10月31日 10時までに、上記閲覧場所にある提出用紙に必要事項を記入し、窓口、郵送、ファクス、メールで提出(期日必着。口頭・電話は不可)
問 市議会事務局(☎34-1575、〒023-8501※住所記載不要、FAX 23-8199、✉ gikai@city.oshu.iwate.jp)
ID 16868

募集 胆沢総合体育館 コンディショニング教室

時 12月6日 10時～11時、12日 18時～19時
対 小学4年生以上
¥ 1,200円(2回分)
講 NCA日本コンディショニング協会認定インストラクター・菊地奏子氏
他 1回のみ参加も可
所 申 問 胆沢総合体育館(☎46-3427、✉ taikyo-isawa23@gmail.com)

広 告

広 告

キラリ、輝く奥州人

静寂の中で磨いた走り

世界の舞台へ駆ける

Step Up IWATE所属

今野 桃果さん（18歳・水沢）



デフリンピックのポーズで笑顔を見せる桃果さん。100周年の記念すべき大会に、200メートルと4×100メートルリレーの日本代表として出場予定

聴覚障がいのある選手たちが競い合うデフ陸上。今野桃果さんは、5月に埼玉で開催された日本デフ陸上競技選手権大会で100メートル3位、200メートル2位の好成績を収め、東京2025デフリンピックの日本代表選手に選ばれた。

桃果さんが陸上を始めたのは小学5年生の時。双子の姉・春果さんに誘われたのがきっかけだった。翌年出場した陸上記録会では、スタートランプがなく、周りが走り始めたのを見てからスタートしたこともあった。姉とは種目が同じで「ずっとライバルとして競い合ってきた」と語り、一歩先を行く姉に負けじとくらくいつき、時にはアドバイスをもらいながら練習に励んだ。

中学は盛岡の聴覚支援学校に進学し、寄宿舎で生活を送った。親元を離れての新たな生活に「不安も大きかった」と当時の心境を振り返るが、仲間と励まし合いながら地道に練習を続け、着実に力をつけていく。こうした日々の努力が実を結び、高校2年生では全国大会で100メートルと200メートルの2冠を達成するまでに成長した。その後も、恩師の指導や家族の支えの中で練習を積み重ね、今年、念願のデフリンピック出場の切符を勝ち取った。

「日本で開催されるデフリンピックに出場できてうれしい。自己ベストを更新し、メダルを取りたい」と意気込む桃果さん。静かなる闘志を胸に、世界の頂点を目指して駆け抜けていく。

広告

◎広告の問い合わせは、(株)東広社（☎0197-64-1523）まで

OSHU

広報おうしゅう
VOL.236

2025 11

令和7年10月23日発行

発行／奥州市 〒023-8501 奥州市水沢大手町一丁目1番地
電話／0197-24-2111 印刷／あべ印刷株式会社

UD FONT